

(第1号議案)

2025年度(令和7年度)事業実施内容の報告

1 会員の増減

期首正会員112名(2025年4月1日)、当年度中1名減、期末正会員111名(2026年3月31日)

2 年次総会

今年度も、対面で一堂に会して総会を実施する事とした。

総会開催の決定があったとみなされた日(2025年3月18日:於 運営委員会)

3 理事会

2025年3月13日(金) 理事会を招集し、2025年度の基本方針を打ち合わせ決定した。

4 事務局会、運営委員会

従来どおり月単位で開催し具体的取り組みと効率的運営に努めた。

5 安全委員会

従来通り毎月開催した。活動の一環としての救急救命講習会、安全講習会を2025年8月に、ディスクサウンダーの取扱い講習会を2026年3月に実施した。

6 会員への活動状況の連絡

毎月1回「たけくらぶ通信」を発行、全会員に周知した。

緊急連絡事項は別途通信メール他により全会員に周知した。

7 竹林整備活動

A) 竹の皆伐・除伐を主とした定例活動(原則 毎月5日、10日、15日、20日、25日、30日の6回)

石清水 F(安田F)	毎月5日に実施
小谷F、本妙寺F	毎月10日に実施 (各輪番制で実施)
島田F	毎月15日に実施
内里F	毎月20日に実施
円福寺F	毎月25日に実施 (粉碎活動も併用実施)
展望台F	毎月30日に実施
その他(筍処理等)	都度対応(臨時設定)

2025年度計 62回 会員参加延べ 932名

・安田 F は、原則毎月5日とし他のフィールドと振り替えて実施した。また、交付金対象の1年目として1月末に整備を完了して2月6日に実施状況の現地調査を受けた。

・内里 F は、2月末をもって竹林整備契約を終了した。

B) 粉碎活動

安田F、円福寺 F、内里Fに加え一般の個人及び団体からの依頼も含めて実施した。

2025年度計 18回 会員参加延べ 93名

C) 八幡市里山再生協議会助成事業活動

定例会議、その他	8回	会員参加延べ	50名
公募散策路整備活動	1回	会員参加延べ	40名
2025年度計	9回	会員参加延べ	90名

8 同好会(サークル活動)

竹細工教室(原則 毎月第2土曜日)、燻竹・竹籠サークル(原則 毎月第3土曜日)

竹紙サークル(原則 毎月第4土曜日)、竹細工体験教室(展望の館の開館都度)

竹細工教室	82回	会員参加延べ	458名
燻竹(竹炭)サークル	9回	会員参加延べ	23名
竹籠(かご)サークル	12回	会員参加延べ	89名
竹紙サークル	10回	会員参加延べ	59名
<u>2025年度計</u>	<u>113回</u>	<u>会員参加延べ</u>	<u>629名</u>
(竹細工体験教室	7件	会員:54人	一般参加者延べ 171名)

9 各種イベント活動(竹細工関連イベント)

2025年度計 31回 会員参加延べ 335名 一般参加数 74人

10 活動資金の調達

A) 交付金等の調達

1.公益社団法人 京都モデルフォレスト協会

「里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金(国による交付金)の対象活動

安田F 1.0ha 332,000円

2.公益社団法人 京都モデルフォレスト協会

「里山林保全活動支援事業補助金(京都府による補助金)の対象活動

安田F 1.0ha 55,300円

3.京都府地域交響プロジェクト交付金

京都府他 238,000円(令和6年度活動分)

合計=707,760円(交付金=625,300円 少額助成金等=82,460円)

B) その他の活動資金

1.自力調達

従来からの竹細工体験教室、そしてイベント参加活動

また、竹林伐採、粉砕作業等、活動に対する寄付 601,160円

2.寄付金

京都創造基金 286,832円、個人高額寄付 2,000,000円、その他少額寄付 48,243円

寄付金計=2,936,235円 多くの方々にご協力頂きました。

11 展望の館

毎月1日を展望の館定例活動日として、展望台及び展望台周辺の美化活動、協力イベントの部品製作作業等を行って来た。従来からの展望台管理委員会は前年度(2023年3月)を以って廃止したため、重要事項の検討は運営委員会に委ねることにした。

A) 展望の館活動 9回 会員参加延べ 131名

B) 土曜、日曜、祝日に“展望の館”を開館し竹細工を展示販売した。

展望の館会開日 123日 会員参加延べ 843名

C) 更に、毎週木曜日を自主活動日として開館し竹細工を自由に作製できる機会を設けた。

12 展望台庭園、及び周辺整備活動

原則毎月第2水曜日と第4水曜日を展望台庭園及び周辺の定例整備日として美化整備を行うと共に会員のさらなる協力を求める事とした。

今年度実施の主な作業は、

A) 展望台下斜面及びもみじ谷斜面の草刈りが容易に出来る様作業道の追加及び補修を行った。

B) 恒例になった皇帝ダリア育成に必要な倒れ防止の固定支柱を設けた。

13 親睦会

例年実施している五山送り火観賞懇親会のみ実施した。